

危険物新聞

第 6 1 2 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 植 田 晃
発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号

四つ橋ビル

TEL 06(6531)9717・5910

定価 1部 60円

第 4 回 危険物取扱者試験

2月13日(日) 府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成16年度第4回危険物取扱者試験を平成17年2月13日(日)、堺市内の大阪府立大学で次のとおり実施します。

また、平成16年度より受験願書の受付方法が郵送を主体としたものになっています。

試験日	平成17年2月13日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、 丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付期間	12月21日(火)～1月14日(金) (年内は12月28日まで、1月4日から 受付を行っています。)
願書受付 (郵送又は持参)	(財)消防試験研究センター 大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 近鉄大手前ビル2F TEL06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

〔受験資格について〕

- 〔甲種〕
- ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
 - ② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)
 - ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。
- 〔乙種〕 受験資格の制限はありません。
- 〔丙種〕 受験資格の制限はありません。

合格への近道!

受験準備講習会開催について

(財)大阪府危険物安全協会では、平成16年度第4回危険物取扱者試験が大阪府立大学で実施されることに伴い危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

お好きな色を…!

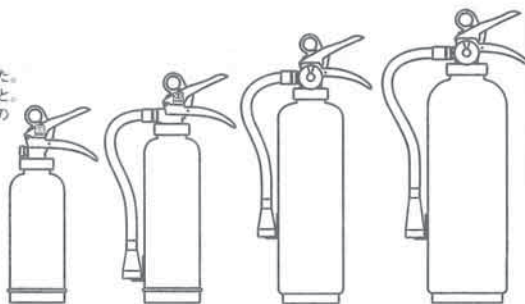
お客さまの声をカタチにできるプランナーを目指します。

おかげ様で100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通して、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA

株式会社 初田製作所

本 社 〒579-1132 大阪府枚方市田原田道3-5 TEL (072) 856-1261
東 京 支 社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411
關 西 支 社 〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870



[準備講習会は、府下8会場で]

この準備講習会の受付は、1月6日(木)から1月13日(木)の間、府下8受付会場で行ないます。

また、準備講習会は、下記のとおり府下8会場で実施します。(詳細については8頁参照のこと)

- ・甲種 大阪市内1会場
- ・乙種4類 大阪市内4会場、堺・吹田市内各1会場
- ・丙種 大阪市内1会場

当講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し行なっております。

また、各講師陣も的をのぼった判り易い講義を行なっておりますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

次回試験は・大阪商大で
乙種4類のみ4月24日(日)

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第1回危険物取扱者試験を4月24日(日)、東大阪市の大阪商業大学で乙種4類に限って実施の予定です。

これにより平成17年度に大阪では4月、6月、10月、12月及び平成18年2月の計5回の試験が実施される見込みです。

また、当協会では従前どおりの各試験の前にそれぞれ受験準備講習会を実施する予定です。

平成17年2月期保安講習
講習会場・空席状況

受験準備参考図書

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ① 危険物取扱必携 (法令編) | 1,200円 |
| ② 危険物取扱必携 (実務編) | 1,200円 |
| ③ 丙種テキスト | 1,100円 |
| ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 | 1,000円 |
| ⑤ 乙種4類
危険物取扱者試験例題集 | 1,200円 |
| ⑥ 乙種1,2,3,5,6類
危険物取扱者試験例題集 | 1,100円 |
| ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 | 900円 |

〒550-0013

大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル8F)

(財)大阪府危険物安全協会 電話 06-6531-9717

◇平成17年2月期保安講習・追加受付中

平成16年度第3期分(16年12月1日~17年2月21日)の郵送期間は11月9日(火)から11月19日(金)ですすでに経過しておりますが、空席のある会場については追加受付を実施しています。

2月期の会場空席状況は下記のとおりです。

受講希望の方は、所定の申請書に第1・2希望の会場を明記の上、講習日の1週間前(当協会必着)までに郵送してください。

なお、当協会着となった時点ですでに第1希望の会場が満席になっている場合は、第2希望の会場となりますのでご了承願います。また、平成16年度の保安講習会は2月期をもって終了となり、平成17年度は6月下旬頃から開催の予定です。

都市との共存 — 正確 安全 確実 —
危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

GIKEN

〔郵送先〕〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル)
 (財)大阪府危険物安全協会
 電話06-6531-9717

《受講手続きの流れ》

保安講習 会場別空席状況 (12月15日現在)

回	実施日	開始時間	講習会場	空席数
54	2月7日 月	13:30	東大阪市民会館	わずか
55	2月14日 月	13:30	大阪府商工会館	約200席
56	2月16日 水	13:30	茨木市福祉文化会館	約 50席
57	2月17日 木	13:30	東大阪市民会館	約 50席
58	2月18日 金	13:30	堺市民会館*	約 60席
59	2月21日 月	13:30	大阪府商工会館	約250席

*堺市民会館には有料駐車場があります。

◇保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められたいわゆる法定講習です。

危険物製造所等（化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

また、受講義務者が受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

1.

受講申請書（各消防本部・消防署で配布）に必要事項を記入し、受講手数料の証紙（4,700円：「大阪府証紙販売所一覧」は「開催案内」に記載）を貼付け、裏面の返信用ハガキに住所等を記入し50円切手を貼付け、受付期間内に所定の封筒に入れて本協会宛郵送。

2.

返信用ハガキで、本人宛に受講票（決定した講習日・会場を明記）を郵送。

3.

講習日に受講票（決定した講習日・会場を明記）、免状及び筆記用具を持参して受付に提示。（テキストは講習会場でお渡しします。）

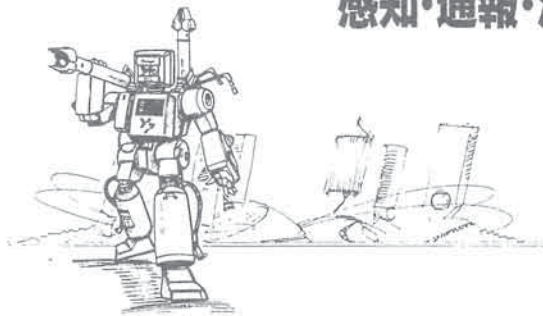
4.

講習終了時に免状に受講済公印を押し受講者本人にお返しします。



防災設備は、さまざまな防災機器やシステムによる安全の構築です。
 総合防災メーカー・ヤマトロテックは、常に知らず知らずのうちに安全確保のニーズに対し、目的に沿った防災機器の研究開発をおこなっており、最新のシステムで安全を確保しています。

防災による快速復旧づくりのソリューションは「センサー＆モニタリング」です。



かんじる しらせる けす
感知・通報・消火

・かんじろ...

ヤマトロテック株式会社

本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)6976-0701代 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

参考

平成15年度 都道府県別危険物取扱者試験結果 (甲種・乙種4類・丙種)

都道府県	種 別	甲 種			乙 種 4 類			丙 種		
		受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
北海道		300	95	31.7	18,100	6,202	34.3	4,544	2,791	61.4
青森		120	28	23.3	6,385	1,635	25.6	2,238	1,179	52.7
岩手		75	15	20.0	6,231	1,630	26.2	3,055	1,690	55.3
宮城		212	75	35.4	8,625	2,599	30.1	1,812	928	51.2
秋田		103	30	29.1	4,355	1,209	27.8	1,213	653	53.8
山形		137	40	29.2	4,889	1,382	28.3	1,852	983	53.1
福島		254	52	20.5	9,759	2,620	26.8	1,712	686	40.1
茨城		780	257	32.9	8,236	2,350	28.5	1,114	582	52.2
栃木		234	40	17.1	7,391	2,207	29.9	1,451	734	50.6
群馬		270	71	26.3	6,872	2,406	35.0	1,076	575	53.4
埼玉		825	316	38.3	7,064	2,605	36.9	764	504	66.0
千葉		1,090	317	29.1	7,213	2,767	38.4	638	311	48.7
東京都		2,393	1,014	42.4	29,269	15,110	51.6	1,292	862	66.7
神奈川県		1,447	533	36.8	8,092	3,293	40.7	1,664	950	57.1
新潟		322	108	33.5	7,783	2,627	33.8	1,729	959	55.5
富山		336	100	29.8	4,091	1,311	32.0	1,399	850	60.8
石川		135	43	31.9	5,522	1,844	33.4	475	313	65.9
福井		169	44	26.0	3,757	1,236	32.9	1,090	656	60.2
山梨		116	40	34.5	1,785	618	34.6	687	352	51.2
長野		173	59	34.1	6,811	2,356	34.6	1,730	908	52.5
岐阜		310	98	31.6	8,040	2,325	28.9	1,013	592	58.4
静岡県		438	135	30.8	12,048	3,778	31.4	1,870	1,040	55.6
愛知県		1,080	339	31.4	21,485	7,247	33.7	4,594	2,730	59.4
三重		421	117	27.8	6,589	2,069	31.4	848	500	59.0
滋賀		356	124	34.8	4,602	1,299	28.2	1,377	623	45.2
京都		264	91	34.5	5,169	2,011	38.9	1,052	611	58.1
大阪府		1,508	662	43.9	14,612	6,109	41.8	3,220	2,074	64.4
兵庫県		933	312	33.4	13,691	4,261	31.1	1,599	850	53.2
奈良		137	59	43.1	2,566	939	36.6	528	300	56.8
和歌山		178	56	31.5	2,759	749	27.1	412	209	50.7
鳥取		87	22	25.3	1,761	565	32.1	278	161	57.9
島根		70	19	27.1	2,553	790	30.9	659	432	65.6
岡山		515	130	25.2	6,668	2,057	30.8	1,308	468	35.8
広島		446	118	26.5	7,870	2,442	31.0	1,383	637	46.1
山口		424	122	28.8	7,154	2,264	31.6	754	421	55.8
徳島		137	32	23.4	2,840	982	34.6	237	125	52.7
香川		97	39	40.2	2,921	1,094	37.5	810	443	54.7
愛媛		242	67	27.7	4,392	1,380	31.4	774	376	48.6
高知		57	10	17.5	2,424	672	27.7	311	205	65.9
福岡		484	140	28.9	13,239	3,794	28.7	1,163	572	49.2
佐賀		97	32	33.0	3,790	1,015	26.8	1,077	579	53.8
長崎		61	15	24.6	5,859	2,100	35.8	1,156	666	57.6
熊本		265	52	19.6	6,879	1,935	28.1	2,110	1,112	52.7
大分		273	48	17.6	4,601	1,296	28.2	758	376	49.6
宮崎		151	41	27.2	5,929	1,631	27.5	1,026	462	45.0
鹿児島		94	28	29.8	7,355	2,005	27.3	1,414	551	39.0
沖縄		56	14	25.0	4,480	1,374	30.7	802	397	49.5
全 国		18,672	6,199	33.2	344,506	116,190	33.7	64,068	34,978	54.6

安全への道 44

「ヒューマン・

ファクターと安全」

財大阪府危険物安全協会

専任講師 三村 和 男

航空安全に関心を持ちはじめたのは1985年、そのきっかけは、当時人間工学会航空人間工学会会長だった長野英磨さんとの出会いであった。

長野さんはJALのパイロットで後に役員になられた。1993年には航空安全に功績のあった人に贈られる最高の賞を、日本人で初めて受賞された。長い間教えをいただいた。

最初の頃にお会いしたときの古いメモに、次のようなことを書き残している。

- ・人間が使いやすいようにデザインされているか。
- ・人間と機械のそれぞれのいいところを補完し、トータルのパフォーマンスを高めるデザインが必要。
- ・スイッチ、ランプの数は極力減らし、重要なスイッチは暗闇でも分かるよう形を変えるとよい。
- ・緊急情報をうまく知らせるため工夫しているか。

離陸時のエンジン火災（自動消火に対応）は高度400フィートに達するまではパイロットには知らせない。離陸（事故が起きやすい魔の3分）に集中させるため。人間を考えた安全への取組みが進んでいることに強い衝撃を受けたことを覚えている。

航空安全の国際的機関であるICAO（^{イカオ}国際民間航空機関）の活動を紹介します。

ICAOでは、1970年代の終り頃から航空事故におけ

るヒューマン・ファクター（人間に関するすべてのことをいう）の重要性に注目した活動が行われている。当時、事故発生率が100万回飛行当り1～2で、この状態で推移すると、そのうち毎週1機はどこかで事故を起こす事態になりかねないとの危機意識が高かった。そこで、事故防止の切り札として、それまで取り組みが浅かった人間の問題にスポットが当てられた。（2002年の事故発生率は100万回飛行当り0.72まで下がっている）

1989年には、ヒューマン・ファクターに関する知識と情報を世界中の航空関係者に理解してもらうことを目的とした「ヒューマン・ファクターダイジェスト」が発行されている。これにはヒューマンファクターの基本概念（第1巻）からマネジメントと組織のヒューマン・ファクター（第10巻）までが記述されている。

この中、化学装置関係に携わる人にとっても共通的な組織と危機管理（第10巻）に記述されている1～2の項目と筆者なりの考え方を紹介したい。

・システム全体としての危機管理の発想

化学プラントの爆発事故も複数の要因が絡み合っ起こっている。事故のきっかけは、オペレータのエラーであったとしても、その背景を探ると、システムを設計、運用する前段階でヒューマン・ファクターへの配慮の欠如がでてくる。例えば重要弁の配置の仕方、誤操作に対するバックアップ、緊急操作がオペレータにとって不適切であるなどである。


このように考えると、オペレータの個人的エラーは氷山の一角であり、システムの設計等に関わってきたすべての人（企画、設計、製作、建設担当者、管理者、経営者まで）の間違いがなかったか、いわゆる組織エラーを考えねばならない。そうでないと問題の本質を把握できないし、有効な対策がとれない。

・規程の遵守をなおざりにする姿勢は、安全基盤が

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所等での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する両面的なはしご車

SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の本路付はしご車



MORITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22

大型化学車
MC-BC

省力化合格機種

泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小国5丁目5番20号
Tel: 06-6756-0110 Fax: 06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社 **モリタ**

弱い。

今、社会的に大きな問題となっているコンプライアンス（法令遵守）に関わる問題である。

企業が遵守すべき規範は、法令だけではなく、社内規程・規則さらには社会的な倫理規範がある。これらは経営者をはじめ管理者から従業員まで遵守する義務と責任がある。このことは、言うはやさしいが確実に実行することは難しい。（1996年後半から今日まで法令違反等による企業の不祥事件は60件近く発生）

企業内のすべての人が、法令等を遵守するには、企業倫理と行動基準に基づく遵守の仕組みを全社レベルで構築する必要がある。そうでないとコンプライアンスをいう言葉だけで実効は上らない。

生産技術、体制とも変化の激しい今日、人間と機械・環境との有機的なつながりを考慮した、いわゆるヒューマンファクターを重視した安全対応が求められている。

地区協だより 危険物施設視察研修

大東市火災予防協会
危険物部会長 佐藤敏夫



第1回専門部会研修会視察研修参加の皆様

本協会は、事業所における防火防災思想の向上を図ることを目的とし、昭和40年に発足。以来事業所における火災予防活動を行ってきましたが、社会情勢の変化に伴い災害も多岐多様化し、特に阪神淡路大震災を契機に、『自分たちの企業の安全は自分たちの手で守る』というスローガンのもと、防火管理体制の研究改善・危険物災害の防止を図ることを目的とし、定期総会にて「防火管理部会」・「危険物部会」の専門部会設立の事業承認をいただき、会員事業所に対し趣旨説明を行ったところ多数の事業所より賛同を得ることができ、『防災の日』である

9月1日に専門部会発足総会を開催いたしました。

第1回専門部会研修会を開催するにあたり、両部会員の相互研修と交流を図ることを目的として福井市「福井石油備蓄基地」の視察研修を11月12日（金）に行いました。

当日は、あいにくの雨模様ではありましたが、総勢55名の会員が参加、施設研修室において備蓄基地の概要説明を受け、福井県福井市・三国町両市町にまたがる敷地面積の大きさ、さらに敷地内に整然と並んだ石油（原油）タンクを見学、それを取り囲む防油堤の大きさに驚くばかりでした。また、周囲の環境を損なわないための配慮もなされ、防油堤をはじめとした防災設備は、関係者の説明により把握できるものでありました。

事業規模に大きな相違はありますが、環境を意識した事業所の配置は、我々も同じであり、今後の取り組みとしていかなければならないことを深く認識しました。

消火器 悪質な点検業者に注意を!

手口を知られば防げます! 消火器点検によるトラブル

知られやすいのは、要付や派遣社員、アルバイトなど、消火器の点検に詳しくない人です。原則に、全ての社員に悪質業者の手口を知らせておくことが大切です。

1 手口 消火器の点検を依頼する会社員が、悪質業者の営業マンに手口を知られてしまっている。

2 手口 悪質業者の営業マンは、「消火器の点検を依頼してください」と言い、会社員にサインを求めようとする。

3 手口 会社員は、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。

4 手口 悪質業者の営業マンは、「サインをしない場合は、点検料を請求させていただきます」と言い、会社員にサインを求めようとする。

契約次第になりまして・・・
「消火器の点検を依頼してください」と言い、会社員にサインを求めようとする。「サインを求められたら、サインをしない」と断る。会社員は、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。

契約せよと要求されて・・・
「サインを求められたら、サインをしない」と断る。会社員は、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。

サインを求められたら、サインをしない! (高額な請求があった場合は)
悪質業者が書いた請求書や、その手口を詳細に把握しておき、相手の行動に注意を払うことが大切です。悪質業者の営業マンは、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。会社員は、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。

水廻りの「要付」で防ご!
水廻りの点検業者は、必ず「要付」を提出する必要があります。悪質業者は、「要付」を提出しない場合があります。会社員は、「要付」を提出しない場合は、点検料を請求させていただきます。

知 質問 悪質業者の営業マンは、一度に全部やらせてはいけませんか?
回答 いいえ。一度に全部のサインを求められたら、サインをしない。悪質業者の営業マンは、「サインを求められたら、サインをしない」と断る。

広報ペンフレット(裏面)
製作: (財)日本消防設備安全センター
監修: 総務省消防庁

協力: 全国消防長会
都道府県消防主管課長会
都道府県消防設備保守協会
(財)日本消火器工業会
(社)全国消防機器販売業協会

危険物取扱者試験 受験準備講習 ご案内

平成16年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月21日(金)、1月24日(月)、1月25日(火)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ)
乙種 4類	1コース	1月20日(木)、1月21日(金)	大阪府商工会館
	2コース	1月24日(月)、1月25日(火)	大阪府商工会館
	3コース	2月3日(木)、2月4日(金)	堺市民会館 (南海高野線 堺東駅より8分)
	4コース	1月27日(木)、1月28日(金)	吹田メイシアター (阪急吹田駅より8分)
	土曜コース	1月22日(土)、1月29日(土)	大阪府商工会館
	日曜コース	1月23日(日)、1月30日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四つ橋線 本町駅より5分)
丙種	2月4日(金)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル (地下鉄・四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)

(注)甲種は3日間、乙種4類の1～4コース及び土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申し込み手続きは代理の方でも結構です。

受付場所		日時
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	1月6日(木) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月7日(金) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会	1月7日(金) 午後2:00～4:00
吹田市消防本部内 (JR・阪急・吹田駅より8分)	吹田市危険物安全協会	1月11日(火) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会	1月11日(火) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会	1月12日(水) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月12日(水) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	1月12日(水) (2日間とも 午前9:30～午後4:30 ただし、正午から40分間昼食休み)
		1月13日(木)

3. 受講料

テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成16年度用改訂版を使用)

種別	会 員	会 員 外
甲種	16,800円	18,900円
乙種	12,600円	14,700円
乙種・土曜コース	13,650円	15,750円
乙種・日曜コース	14,700円	16,800円
丙種	6,300円	7,350円